



近畿地方もいよいよ梅雨が明けて、暑い日々が続いています。児童たちが暑さに負けず、元気に学校生活を送ってくれていることは私たちの励みになっています。1学期も残すところ10日ほど、今後とも、暑さ指数を気かけながら、児童の安全を第一に考えて、教育活動に取り組んでまいります。

さて、6月からFIFAワールドカップ2026北中米大会が開催され、熱戦が繰り広げられています。いよいよ20日の決勝でその幕は閉じますが、これまで、世界トップクラスの選手たちが見せてくれた妙技に、目を奪われると同時に、感動すら覚える日々でした。

日本代表チームも決勝トーナメントに進出することは叶いましたが、惜しくもブラジルに敗れ、決勝トーナメント初勝利の悲願は達成できませんでした。本気で優勝を目指して戦った選手たちの敗退後の会見では、皆、悔しさをにじませながらも次の大会を見据えた前向きな話をしていました。日本代表チームの優勝も決して絵空事ではないと感じさせてくれる大会でした。次回の大会で、もう一度優勝を目指して、ぜひとも達成してもらいたいと心から祈っています。

夢を抱き、夢の実現を心から祈ることはとても大切なことだと思います。一方で、夢を実現するためには、ただ祈っているだけでは駄目です。夢を叶え、目標を達成するための具体的な方法を考えて、次に実際にそれを実行に移し、途中で何回も点検しながら、方法を修正し、そして最後まで自分の力を信じてやり抜くことができるかどうかにかかっています。

人偏に夢と書いて「儚い（はかない）」と読みますが、夢だけ見て、無為に過ごしているだけでは、いつの間にか夢は儚く消えてしまいます。

本校の児童たちにも、折に触れて、「夢や目標」を持ちなさいと伝えています。そして、夢を諦めずに最後まで粘り強くやり抜く力を養って欲しいと願っています。今の自分を全肯定するわけでもなく、逆に全否定するのでもなく、しっかりと現実の自分の姿と向き合うことから始めてほしいと思います。次に、未来の自分の姿を思い描き、少しでもその姿に近づくためにはどうすればよいのかをしっかりと考えて、根気強くコツコツとやり抜く、これ以外に彼らが夢を実現し、目標を達成する術はないと思います。

また、彼らの夢の実現を応援する周囲の大人は、「経験泥棒になってはいけない」と思います。児童たちが経験するであろうことを先回りして大人がやってしまったり、ああしろこうしろと指示をしてやらせたりする、これを「経験泥棒」と言います。これからの児童たちに大切なことは、主体的に行動することです。自分自身でどうするか、どうになりたいかを考えることが重要です。もちろん大人のアドバイスも大切ですが、決して指示や命令になってはいけないと思います。なぜなら、児童自身が、自分の人生には最後まで責任を持たないといけないからです。だから、彼らに決断させることが大切なのです。

今後、サッカー日本代表チームも、本当に世界一になれる日を信じて、自分たちを信じて、世界一になる方法を考え、血のにじむような努力を繰り返していくのだらうと思います。夢とは目標とはそうして勝ち取るものだと思います。だからこそ価値があるのだと思います。

本校児童たちの将来も、サッカー日本代表チームの未来も、とても楽しみにしています。



行事予定

7月

日	曜	行 事	
17	金	感謝祭	
18	土		
19	日		
20	月	(海の日)	
21	火	6年生対象中学部説明会	
22	水	少人数制学校見学ツアー	
23	木		
24	金		
25	土	終業式	
26	日		
27	月	夏休み	午前補習期間 (7/27~7/30)
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		個別面談

8月

日	曜	行 事	
1	土	夏休み	個別面談
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		

夏期閉校期間 (8/9~8/23)

日	曜	行 事	
24	月	夏休み	
25	火	午前授業	始業式
26	水		5年生対象中学部授業体験会
27	木		
28	金		
29	土	週休日	
30	日		
31	月	休業日	

9月

日	曜	行 事
1	火	名古屋大学交響楽団 音楽教室
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	夏休み作品展
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
2	木	
11	金	
12	土	週休日
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	4限授業
17	木	1次入試（児童家庭学習）

※ 9月16日（水）は入試準備のため4限授業で、昼食後下校します。

授業の様子

1年生



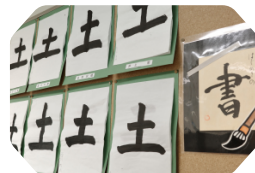
宗教の学習で般若心経を唱える練習をしました。また、命の大切さについて学び、考えを深めました。

2年生



算数で「水のかさ」を学習しました。1Lますを使って、身の回りのものに入る水の量を調べました。

3年生



3年生から書道が始まりました。しっかりと筆を持ち、理想の文字が書けるよう何度も練習していました。

4年生



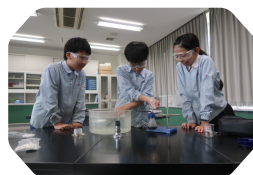
Cタイムで田植えをしました。苗が大きく育つように植え方を考え、工夫して植えました。

5年生



家庭科で裁縫の学習が始まりました。玉結びや玉留め、ボタン付けの練習に、一生懸命取り組んでいました。

6年生



理科で、酸素を発生させる実験を行いました。各班で役割を分担し、安全に気を付けて協力して取り組みました。

水泳実習

低学年はアイランド香芝スポーツクラブ、高学年はイトマンスイミングスクール真美ヶ丘校に水泳実習に行きました。それぞれの泳力に合わせてコーチの方から指導していただき、子どもたちは熱心に泳いでいました。



夏休みおすすめ図書

低学年におすすめ

●しんばいながありすぎます！

心配性で忘れ物をしたくない「もも」は、教科書やノートを手をすべてランドセルに入れ、両手いっぱいの荷物を抱えて学校へ向かいます。一方、クラスメイトの「かずまくん」のランドセルの中には筆箱だけ。教科書やノートは学校に置きっぱなしですが、毎日をのびのびと楽しそうに過ごしています。

正反対の二人の交流を通して、ももは少しずつ「いつも完璧でいなくても大丈夫」「ときには肩の力を抜いて笑うことも大切なんだ」と気付いていきます。

心配しすぎてしまう人の気持ちにそっと寄り添い、無理をしすぎず、自分らしく過ごすことの大切さを教えてくれる一冊です。



工藤 純子(著)
金の星社 ¥1320

中学年におすすめ

●ぼくらのシリーズ

シリーズの代表作「ぼくらの七日間戦争」をはじめ、笑えてスカッとする冒険やいたずらがたくさん描かれている人気シリーズです。テンポよく物語が進むので、読書が苦手な人でも夢中になって読み進められます。作品によってはミステリーの要素もあり、殺人事件が描かれることもあります。

代表作『ぼくらの七日間戦争』は、学校の厳しい校則や体罰、親の過干渉など、大人たちの理不尽な管理に不満を抱いた子どもたちが、自由を求めて7日間にわたる作戦を繰り広げる中で、仲間との熱い友情や成長が描かれています。

現在では時代背景の違いから、今では考えられないような描写もありますが、子どもたちの自由への思いや仲間との絆は、世代を超えて多くの読者に愛され、読み継がれている作品です。



宗田 理(著)
角川つばさ文庫 ¥924

高学年におすすめ

●ジュニア 空想科学読本シリーズ

「ドラえもん」のタケコプターで本当に空を飛べるの？「ドラゴンボール」のかめはめ波を撃つことはできる？芥川龍之介の「蜘蛛の糸」のように、人間が一本の蜘蛛の糸を登ることは可能なの？マンガやアニメ、昔話の世界で「本当にできたらいいな」と誰もが一度は考えたことのある空想を、科学の視点からわかりやすく検証していく本です。「もし実際にやるとしたら？」という疑問に、物理学や生物学などの知識を使って真剣に考察。その結果は、思わず笑ってしまうものから、「なるほど！」と納得するものまでさまざまです。

第1巻では、33個の空想を科学的に検証し、それぞれにユニークな結論が導き出されます。科学がもっと身近で面白く感じられる一冊です。



柳田 理科雄(著)
角川つばさ文庫 ¥814



この夏休みにぜひ読んでみてください。
紹介した本は図書室においてあります。



入試広報部からのお知らせ



令和9年度

1次入試

2026/9/17(木)9:30-

出願期間 2026/8/25(火) 10:00- 2026/8/31(月)

令和9年度1次入試を9月17日（木）に実施します。

「令和9年度児童募集要項」はすでに公式サイトで公開しておりますのでご確認ください。



少人数制 学校見学ツアー

7/22 (水)

小学部の教育について
ご説明しました後、
校内をご案内いたします。

7月22日（水）に「少人数制学校見学ツアー」を行います。
学校について簡単にご説明した後、校内をご案内いたします。

また、個別での見学も随時対応いたします。

いずれも公式サイトからお申し込み
いただけます。

皆様のご予約、ご参加を心より
お待ちしております。

